

愛媛海区漁業調整委員会委員候補者の推薦及び応募状況 最終公表(公募期間:令和6年11月29日~12月25日)

番号	委員の区分	氏名	年齢	性別	職業	推薦を受けた者又は応募した者			推薦者								
						経歴			漁業経営状況			組織の名称	代表者名	住所	構成員の資格	構成員数	推薦又は応募理由
						漁業従事年数	主な漁業種類	特別資格	漁業従事年数	主な漁業種類	特別資格						
1	漁業者又は漁業従事者	網江 正安	75	男	小型底びき網漁業	平成25年4月 ~ 現在 平成27年5月 ~ 令和2年6月 令和2年6月 ~ 現在 令和3年4月 ~ 現在	上灘漁業協同組合 代表理事組合長就任 公益財団法人 伊予灘漁業振興協会理事 公益財団法人 えひめ海づくり基金理事 愛媛海区漁業調整委員会委員	59年	小型底びき網漁業	○	伊予漁業協同組合	対尾 真也	愛媛県伊予市 滝町357番地	組合員	32	今般、海区漁業調整委員の候補者となる網江正安については、漁業調整という難しい職務に対して責任を持ってやり遂げる理解力と能力を有しており、努力・意欲により新事業にも対応していく決断力とコミュニケーション力、なにより業務遂行力に長け、信頼されている。 また、漁業調整のもつ本質を見抜く判断力を備えており、漁業に対する見識も広く深い。 漁業経験も豊富で将来を展望している姿に人望も厚く、自漁協のみならず、地域の水産漁業者との関係も良好で、納得させられる結論を導く事ができる。加えて異業種間での話から、見識を広める旨意識し、謙虚さの中にも、芯のある所見を有しており、ここに強く推薦するものです。	
	漁業者又は漁業従事者	網江 正安	75	男	小型底びき網漁業	平成25年4月 ~ 現在 平成27年5月 ~ 令和2年6月 令和2年6月 ~ 現在 令和3年4月 ~ 現在	上灘漁業協同組合 代表理事組合長就任 公益財団法人 伊予灘漁業振興協会理事 公益財団法人 えひめ海づくり基金理事 愛媛海区漁業調整委員会委員	59年	小型底びき網漁業	○	下灘漁業協同組合	吉野 敦夫	愛媛県伊予市 長浜町串甲 3655番地4	組合員	52	今般、海区漁業調整委員の候補者となる網江正安については、漁業調整という難しい職務に対して責任を持ってやり遂げる理解力と能力を有しており、努力・意欲により新事業にも対応していく決断力とコミュニケーション力、なにより業務遂行力に長け、信頼されている。 また、漁業調整のもつ本質を見抜く判断力を備えており、漁業に対する見識も広く深い。 漁業経験も豊富で将来を展望している姿に人望も厚く、自漁協のみならず、地域の水産漁業者との関係も良好で、納得させられる結論を導く事ができる。加えて異業種間での話から、見識を広める旨意識し、謙虚さの中にも、芯のある所見を有しており、ここに強く推薦するものです。	
	漁業者又は漁業従事者	網江 正安	75	男	小型底びき網漁業	平成25年4月 ~ 現在 平成27年5月 ~ 令和2年6月 令和2年6月 ~ 現在 令和3年4月 ~ 現在	上灘漁業協同組合 代表理事組合長就任 公益財団法人 伊予灘漁業振興協会理事 公益財団法人 えひめ海づくり基金理事 愛媛海区漁業調整委員会委員	59年	小型底びき網漁業	○	長浜漁業協同組合	中川 正徳	愛媛県大洲市 長浜町1021番 地地先	組合員	80	今般、海区漁業調整委員の候補者となる網江正安については、漁業調整という難しい職務に対して責任を持ってやり遂げる理解力と能力を有しており、努力・意欲により新事業にも対応していく決断力とコミュニケーション力、なにより業務遂行力に長け、信頼されている。 また、漁業調整のもつ本質を見抜く判断力を備えており、漁業に対する見識も広く深い。 漁業経験も豊富で将来を展望している姿に人望も厚く、自漁協のみならず、地域の水産漁業者との関係も良好で、納得させられる結論を導く事ができる。加えて異業種間での話から、見識を広める旨意識し、謙虚さの中にも、芯のある所見を有しており、ここに強く推薦するものです。	
	漁業者又は漁業従事者	網江 正安	75	男	小型底びき網漁業	平成25年4月 ~ 現在 平成27年5月 ~ 令和2年6月 令和2年6月 ~ 現在 令和3年4月 ~ 現在	上灘漁業協同組合 代表理事組合長就任 公益財団法人 伊予灘漁業振興協会理事 公益財団法人 えひめ海づくり基金理事 愛媛海区漁業調整委員会委員	59年	小型底びき網漁業	○	松前町漁業協同組合	西村 元一	愛媛県伊予郡 松前町大字浜 597	組合員	31	今般、海区漁業調整委員の候補者となる網江正安については、漁業調整という難しい職務に対して責任を持ってやり遂げる理解力と能力を有しており、努力・意欲により新事業にも対応していく決断力とコミュニケーション力、なにより業務遂行力に長け、信頼されている。 また、漁業調整のもつ本質を見抜く判断力を備えており、漁業に対する見識も広く深い。 漁業経験も豊富で将来を展望している姿に人望も厚く、自漁協のみならず、地域の水産漁業者との関係も良好で、納得させられる結論を導く事ができる。加えて異業種間での話から、見識を広める旨意識し、謙虚さの中にも、芯のある所見を有しており、ここに強く推薦するものです。	
	漁業者又は漁業従事者	網江 正安	75	男	小型底びき網漁業	平成25年4月 ~ 現在 平成27年5月 ~ 令和2年6月 令和2年6月 ~ 現在 令和3年4月 ~ 現在	上灘漁業協同組合 代表理事組合長就任 公益財団法人 伊予灘漁業振興協会理事 公益財団法人 えひめ海づくり基金理事 愛媛海区漁業調整委員会委員	59年	小型底びき網漁業	○	上灘漁業協同組合	網江 正安	愛媛県伊予郡 双海町上灘甲 5722番地3	当組合定款第8 条の規定による	38	網江正安氏は、59年間小型底びき網漁業を営んでおり、漁業経験が豊富で、地域の漁業に精通している。平成18年から当組合の理事を務め、平成25年には当組合の代表理事組合長に就任し、地元漁業者からの信頼が厚く、漁業調整能力に優れた。また、底びき網漁業以外の他漁業の知識や調整能力も高いことから、愛媛海区漁業調整委員会の委員として推薦します。	
2	学識経験	竹ノ内 徳人	56	男	大学教授	平成11年 ~ 平成14年 平成14年 ~ 平成16年 平成16年 ~ 平成18年 平成18年 ~ 平成19年 平成19年 ~ 令和4年 平成24年 ~ 現在 令和4年 ~ 現在	金沢工業大学環境システム研究所 雇用研究員 財団法人石川県産業創出支援機構 雇用研究員 愛媛大学農学部 助教授 農林水産省農林水産政策研究所 主任研究官 愛媛大学南予水産研究センター 准教授 愛媛海区漁業調整委員会委員 (第20期、第21期、第22期学識経験委員) 愛媛大学南予水産研究センター 教授	-	-	-	-	-	-	-	私は現在、愛媛大学南予水産研究センターにおいて、水産社会・文化研究分野と水産経済・経営研究分野の研究を行っており、愛南町と連携した漁業教育への普及のほか、漁業経営の課題に積極取り組んでいます。 また、これまでに愛媛海区漁業調整委員会の委員を3期勤めており、漁業に関する識見を有しており、これまでの知識を活かし、水産王國えひめを downstairs する漁業従事者及び漁業者の経営の安定化と、持続的な漁業の実現のため、引き続き貢献したく応募します。		

推薦を受けた者又は応募した者							推薦者									
番号	委員の区分	氏名	年齢	性別	職業	経歴	漁業経営状況			組織の名称	代表者名	住所	構成員の資格	構成員数	推薦又は応募理由	
							漁業従事年数	主な漁業種類	特別資格							
3	中立	喜田 ヒサ子	75	女	水産加工品の製造販売	平成9年～ 渦浦漁業協同組合女性部長 平成10年～ 愛媛県漁協女性部連合会役員 平成20年～現在 愛媛海区漁業調整委員会委員(第19期～) 平成21年～現在 愛媛県漁港漁場協会理事 平成23年～現在 愛媛県環境審議会委員、愛媛県漁協女性部連合会会長 平成23年～令和4年 愛媛県男女共同参画会議委員 令和5年～現在 全国漁協女性部連絡協議会会長理事	-	-	-	-	-	-	-	-	私は、平成23年から愛媛県漁協女性部連合会の会長を務めており、JFマリンバンクの貯蓄推進運動、男女共同参画の取組推進、魚食普及活動、安全確保の推進、環境保全活動等、様々な活動に取り組んでおります。また、愛媛県環境審議会委員等の県審議会の委員や愛媛海区漁業調整委員会の委員を勤め、さらに、令和5年からは、女性部の全国組織である全国漁協女性部連絡協議会の会長理事に就任しており、全国団体の長として女性活躍の推進に向けて努力を怠りたくないと考えております。今後も引き続き、これまでの経験と知識を活かし、中立的な立場で、かつ、女性の視点で、愛媛県の持続的な漁業の実現のため、貢献し続けたいと考えています。	
4	学識経験	對尾 眞也	69	男	団体役員	昭和61年～平成10年 伊予漁業協同組合 職員 平成11年～平成19年 伊予漁業協同組合 専務理事 平成19年～現在 伊予漁業協同組合 代表理事組合長 平成24年～現在 伊方原子力発電所環境安全等管理委員会委員 平成28年～令和2年 愛媛海区漁業調整委員会委員(第21期)	-	-	-	-	竹ノ内 徳人	愛媛県松山市樟味三丁目5番7号	-	-	私が推薦する對尾眞也氏は、伊予漁業協同組合の代表理事組合長として伊予灘全漁の水産業に精通しており、過去にも私と共に海区漁業調整委員会委員を務めてきた経歴もあります。特に、愛媛県と海域を跨る山口県境との漁業調整問題では、過去の経緯も含めて種より把握しているほか、改正漁業法の下、資源管理の取組みにも、漁業者の意見を正確に把握しながら、制度の浸透及び漁業調整を図るなど、今後の持続的な漁業の実現のため、漁業調整に詳しく学識経験を有する者として、推薦いたします。	
5	漁業者又は漁業従事者	福島 大朝	61	男	機船船びき網漁業	昭和61年4月～平成21年6月 福島産業有限会社にて機船船びき網漁業に従事 平成8年4月～平成15年8月 福島産業有限会社 代表取締役 平成12年4月～現在 瀬戸町議会議員(現伊方町議会議員) 平成15年3月～現在 朝日共販株式会社 代表取締役 平成21年6月～平成25年1月 八幡浜漁業協同組合 理事 平成25年1月～現在 八幡浜漁業協同組合 代表理事組合長 平成28年8月～現在 愛媛海区漁業調整委員会委員	23年	機船船びき網漁業	○	八幡浜漁業協同組合	福島 大朝	愛媛県八幡浜市大黒町五丁目1522番地18	当組合定款第8条の規定による	260	福島大朝氏においては、昭和61年に大学を卒業後、卒業後あります機船船びき網漁業に従事され、平成15年9月からは、同漁業で漁獲されたチリメンの加工及び販売を主とする会社の代表として現在に至っております。その間、平成21年6月に当組合の理事として選出され、当組合が財務改善に取り組むこととなった平成25年1月からは代表理事組合長として陣頭指揮に当たられ、令和4年度決算において財務改善の報告を提出しました。その様中、平成28年8月に愛媛海区漁業調整委員会に就任され、8年間の委員経験を申し、自づつ、今後も漁業調整委員職を務めたい強い意欲を持っております。又、漁業分野では、特に平和漁の漁業を主とした知識と知見を有しており、この事は、新漁業法における水産資源管理等において、強い指導力と調整力を発揮するものと考えられます。以上の事から、当八幡浜漁協は、愛媛海区漁業調整委員会の委員として福島大朝氏を推薦させて頂きたくよろしくお願い致します。	
6	学識経験	塩田 浩二	67	男	無職	昭和55年～平成8年3月 愛媛県水産試験場東予分場 平成8年4月～平成13年3月 愛媛県中予栽培漁業センター 事業係長 平成13年4月～平成16年3月 愛媛県西条地方局産業経済部水産課水産係長 平成16年4月～平成18年3月 愛媛県今治地方局産業経済部水産課水産係長 平成18年4月～平成19年3月 愛媛県農林水産部水産局水産課振興開発係長 平成19年4月～平成20年3月 愛媛県松山地方局産業経済部水産課長 平成20年3月～平成22年3月 愛媛県中予地方局産業経済部水産課長 平成22年4月～平成24年3月 愛媛県農林水産研究所水産研究センター 増殖推進室長 平成24年4月～平成26年3月 愛媛県南予地方局産業経済部水産課長 平成26年4月～平成29年3月 愛媛県農林水産研究所水産研究センター 栽培資源研究所長 平成29年4月～平成30年3月 愛媛県農林水産研究所水産研究センター長 令和5年～ 愛媛県農林水産評価専門部会委員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	私は、県職員として39年にわたり水産行政や試験研究等の業務に携わり、とりわけ、試験研究では、県内産品の漁業資源の重要な資源であるサワウシ、トラフグ、ガザミ等の資源回復などの研究に取り組み、最新の知見を踏まえ、資源管理の手法を取り入れて、漁業生産の向上に尽力を怠りませんでした。現在、県内においても、令和2年12月施行の改正漁業法の下、数量管理による資源管理の高度化が求められております。私は、これまでの経験と知識を活かし、愛媛県の持続的な漁業の実現のために、少しでも貢献したいと思い、この度の、愛媛海区漁業調整委員の募集に応募するものであります。
7	漁業者又は漁業従事者	三好 猛	59	男	機船船びき網漁業	昭和58年～現在 機船船びき網漁業に従事 平成18年3月～平成25年8月 川之江漁業協同組合 副組合長 平成25年9月～令和2年3月 川之江漁業協同組合 代表理事組合長 令和2年4月～現在 愛媛県漁業協同組合 川之江支所運営委員長 平成26年6月～現在 愛媛県信用漁業協同組合連合会 理事 平成29年5月～令和6年6月 愛媛県信用漁業協同組合連合会 代表理事理事	41年	機船船びき網漁業	○	愛媛県漁業協同組合	平井 義則	愛媛県松山市二番町四丁目6番地2	定款の定めによる	2,309	三好猛氏は、昭和58年より船曳網漁業に従事し、県漁協の開催する養子種の入札会上場することで県漁協の経済事業に大きく貢献しています。平成25年に川之江漁業協同組合の代表理事組合長に就任して以来、地域漁業者のリーダーとして活躍し、その人財とリーダーシップは地域の水産業の発展に大きな影響を与えています。また、地域で水揚げされたイノコのブランド化を推進し、地域全体の漁業の活性化にも貢献しています。さらに、平成29年から1年前期、愛媛県信用漁業協同組合連合会の会長を務め、愛媛県下の漁業関係者への経営サポート等や支援を渡し、漁業所得向上や漁材の活性化に大きく貢献されました。以上の理由により、三好猛氏を推薦いたします。	

推薦を受けた者又は応募した者							推薦者								
番号	委員の区分	氏名	年齢	性別	職業	経歴	漁業経営状況			組織の名称	代表者名	住所	構成員の資格	構成員数	推薦又は応募理由
							漁業従事年数	主な漁業種類	特別資格						
8	漁業者又は漁業従事者	藤田 一也	70	男	ノリ・アオリ養殖	昭和52年4月～現在 漁業を営む 平成9年5月～令和2年3月 西条漁業協同組合 理事 平成28年6月～令和2年3月 西条漁業協同組合 代表理事組合長 平成28年6月～現在 西条市水産振興対策協議会会長 平成28年9月～令和2年3月 愛媛県漁業協同組合連合会 理事 令和2年4月～令和3年6月 愛媛県漁業協同組合 西条支所運営委員長 令和2年4月～令和3年6月 愛媛県漁業協同組合 理事 令和3年4月～現在 愛媛海区漁業調整委員会委員 令和6年4月～現在 愛媛県漁業協同組合 西条支所運営委員長 令和6年4月～現在 愛媛県漁業協同組合 理事	47年	ノリ・アオリ養殖	-	愛媛県漁業協同組合	平井 義則	愛媛県松山市二番町四丁目6番地2	定款の定めによる	2,309	藤田一也氏は、底引き網漁およびいわし・ハッチ網漁に20年、乾海苔製造に27年従事しており、その生産物は全量を系統共済に上積みし、地域で常にトップクラスの水揚げを行っています。平成8年からは西条漁協理事、平成28年からは西条漁協代表理事組合長および漁業理事を務め、現在は愛媛県漁協の理事に就任し、西条地区のみならず愛媛県全体の漁業者の経営安定に積極的に関与しています。また、西条地域の水産資源の保護と回復、漁業秩序の維持を協議する西条市水産振興対策協議会の会長や、西条市総合計画審議委員としても活動し、地域水産資源の振興に大きく貢献しています。さらに、2019年には全道漁業協同組合連合会から漁業振興功績者として表彰を受け、その多大な功績が認められます。以上の理由から、藤田一也氏を推薦いたします。
9	漁業者又は漁業従事者	川上 昭二	75	男	一本釣り漁業	平成19年～現在 一本釣り漁業を営む 平成26年3月～令和2年3月 大三島漁業協同組合 理事 令和2年4月～現在 愛媛県漁業協同組合 大三島支所運営委員 令和3年5月～現在 愛媛県漁業協同組合 大三島支所運営委員長	17年	一本釣り漁業	-	愛媛県漁業協同組合	平井 義則	愛媛県松山市二番町四丁目6番地2	定款の定めによる	2,309	川上昭二氏は、一本釣り漁業に従事して17年になります。水揚げ量は地域でも有数の水揚げであり、購買事業を始めとする組合事業についても積極的に系統利用を行っています。平成26年からは、漁協理事を務め、令和3年からは支所運営委員長の職に就任しており、リーダーシップをいかんなく発揮し、地域の水産資源の保護及び回復に積極的に取り組むなど地域漁業の発展に尽力しています。とりわけ、昨今問題となっている瀬戸内海の資源化に対して、今治市との関係機関と協力しながら、豊かな海の復活のための積極的な推進を行っています。これらのことから、地域漁業の発展、発展に大きく貢献しており、多大な功績が認められるため、川上昭二氏を推薦いたします。
10	漁業者又は漁業従事者	林 喜代行	71	男	一本釣り漁業	昭和54年～平成9年 一本釣り漁業を営む 昭和54年～平成10年 岩城生名漁業協同組合 職員 平成10年～平成15年 岩城生名漁業協同組合 専務理事 平成15年～令和2年3月 岩城生名漁業協同組合 代表理事組合長 平成24年～現在 愛媛海区漁業調整委員会 委員 平成27年～現在 愛媛県信用漁業協同組合連合会 理事 令和2年4月～現在 愛媛県漁業協同組合岩城生名支所 運営委員長 令和6年6月～現在 愛媛県信用漁業協同組合連合会 代表理事会長	19年	一本釣り漁業	○	愛媛県漁業協同組合	平井 義則	愛媛県松山市二番町四丁目6番地2	定款の定めによる	2,309	林喜代行氏は、一本釣り漁業を営んでいましたが、平成15年に岩城生名漁業協同組合の代表理事組合長に就任しました。その後、抜群のリーダーシップを遺憾なく発揮し、持続可能な漁業の実現を目指して、アマモ場の保全および管理活動を行い、地区の環境保全に積極的に取り組みました。さらに、近年では少年およびアマモットの総合的増殖システムの開発に取り組みなど、常に新たな事業にチャレンジし、地域漁業の発展に尽力しています。このような新規事業への挑戦は、地域の漁業者に対する大きな刺激となり、地域全体の漁業の活性化に寄与しています。平成24年からは愛媛海区漁業調整委員会の委員に就任し、本県水産業の秩序安定にも大きく貢献してきました。委員としての活動を通じて、漁業の持続可能な発展を支援し、地域社会における漁業の重要性を高める役割を果たしています。また、令和6年には愛媛県漁連の会長に就任し、漁業者の所得向上や漁行活性化に尽力されています。これらの実績から、林喜代行氏は地域漁業の振興および発展に大きく貢献しており、功績が広く認められています。以上の理由から、林喜代行氏を推薦いたします。
11	漁業者又は漁業従事者	金子 丈広	63	男	一本釣り漁業	昭和62年～現在 一本釣り漁業に従事 平成16年～現在 金子造船所 代表者 平成27年～令和2年 中島三和漁業協同組合 副組合長 令和2年～令和6年 愛媛県漁業協同組合 中島三和支所副組合長 令和6年～現在 愛媛県漁業協同組合 中島三和支所組合長	37年	一本釣り漁業	-	愛媛県漁業協同組合	平井 義則	愛媛県松山市二番町四丁目6番地2	定款の定めによる	2,309	金子丈広氏は、昭和62年より父親の経営する金子造船所で造船業に従事する傍ら一本釣り漁業に従事され、その後、平成16年から金子造船所の代表者に就任、自ら漁業を営んでいる事から島内外の漁業者の要望に沿った船を数多く造船して際からも地域の漁業を支えてきました。また、金子氏が情熱と努力で実行継続を重ねたつり技術の高さは、地域の漁業者の大きな励みとなり、彼のリーダーシップと指導力により多くの漁業者の収入増となり、地域全体の漁業の活性化に大きく寄与しています。また、金子氏は平成27年に中島三和漁協の副組合長に就任し、地域漁業者のけん引役として活躍しました。彼の人望の厚さとリーダーシップは、地域の水産業の振興に大きく貢献しています。彼の指導のもと、漁業者たちは新たな挑戦に取り組み、地域の漁業の発展に寄与しています。金子氏は地域漁業の発展に対する貢献が広く認識されており多大な功績が認められますので推薦いたします。

推薦を受けた者又は応募した者							推薦者								
番号	委員の区分	氏名	年齢	性別	職業	経歴	漁業経営状況			組織の名称	代表者名	住所	構成員の資格	構成員数	推薦又は応募理由
							漁業従事年数	主な漁業種類	特別資格						
12	漁業者又は漁業従事者	平井 義則	70	男	すくい網漁業	昭和48年 ～ 平成19年 すくい網漁業、水産加工業に従事 平成19年6月 ～ 令和2年3月 宇和島漁業協同組合 代表理事組合長 平成20年8月 ～ 平成24年8月 愛媛海区漁業調整委員会 委員 平成27年 ～ 令和2年6月 愛媛県漁業協同組合連合会 代表理事会長 平成27年12月 ～ 現在 愛媛県地方港湾審議会 委員 平成28年8月 ～ 現在 愛媛海区漁業調整委員会 委員 令和2年4月 ～ 現在 愛媛県漁業協同組合宇和島支所 運営委員長 令和2年4月 ～ 現在 愛媛県漁業協同組合 代表理事組合長 令和4年6月 ～ 現在 全国漁業協同組合連合会 理事	35年	すくい網漁業	○	愛媛県漁業協同組合	平井 義則	愛媛県松山市二番町四丁目6番地2	定款の定めによる	2,309	平井義則氏は、昭和48年から造船漁業および水産加工業に従事しながら、宇和島漁協の青年漁業者協議会の活動に積極的に参加し、組合活動に深く関わってまいりました。 平成16年に漁協の監事に就任し、平成19年には組合長に就任しました。その際、多数の漁業・操業認可を有する地区の代表として各種協議会でも調整能力を遺憾なく発揮し、地域の漁業の発展に寄与しました。平成27年には県漁連会長に就任し、多くの問題解決に取り組みました。 特に、養一漁協を目指す管理期においては常に先頭に立ち、合併の推進に尽力しました。その結果、令和2年4月に合併を成功させ、現在は合併した愛媛県漁業協同組合の組合長を務めています。また、愛媛海区漁業調整委員会の委員としても県水産漁業の秩序安定に大きく寄与しています。 これらの実績から、平井義則氏は県内漁業の振興に大きく貢献しており、その功績が広く認められています。以上の理由により、平井義則氏を推薦いたします。
13	漁業者又は漁業従事者	佐々木 護	91	男	まき網漁業	昭和35年 ～ 昭和51年4月 まき網漁業従事 昭和51年5月 ～ 平成21年5月 戸島漁業協同組合 代表理事組合長 昭和55年8月 ～ 平成8年8月 愛媛海区漁業調整委員会 委員 平成21年6月 ～ 令和2年3月 うわみ漁業協同組合 代表理事組合長 平成9年6月 ～ 平成20年6月 愛媛県漁業協同組合連合会 代表理事会長 平成12年8月 ～ 現在 愛媛海区漁業調整委員会 委員 (会長:平成12年～平成20年、平成24年～現在) 平成14年6月 ～ 平成20年5月 全国共済水産業協同組合連合会 代表理事会長 平成16年6月 ～ 平成20年6月 全国漁業協同組合連合会 副会長理事 平成27年5月 ～ 平成29年4月 全国海区漁業調整委員会連合会 会長 令和2年4月 ～ 現在 愛媛県漁業協同組合うわみ支所運営委員長 令和2年4月 ～ 現在 愛媛県漁業協同組合 理事 令和6年4月 ～ 現在 愛媛県漁業共済組合 組合長理事	16年	まき網漁業	○	愛媛県漁業協同組合	平井 義則	愛媛県松山市二番町四丁目6番地2	定款の定めによる	2,309	佐々木護氏は、昭和35年にまき網漁業及び水産加工に従事され、昭和51年から戸島漁協組合長に就任するとプリア業漁業を推進し、早くからブランド化にも取り組み県内最大産地に発展させるとともに、販売は全量系統機関を通して行っていました。 平成9年に県漁連会長に就任すると、系統運動推進にリーダーシップを発揮しながら共済加入の推進や漁業資源の回復に努め、漁業法等にも精通しており、JF愛媛の重鎮と位置づけられています。 平成27年から2年間、全国海区漁業調整委員会連合会の会長に就任し日本水産漁業の秩序安定に寄与しました。 公職にも携わるなど、幅広い人脈を生かした活動を長年続けております。 これらのことから、愛媛県の漁業振興に大きく貢献しており、多大な功績が数多く認められることから推薦いたします。
14	漁業者又は漁業従事者	愛南漁業協同組合	-	-	-	平成17年10月 ～ 愛南漁業協同組合発足(7漁協合併)合併漁協発足 平成28年8月 ～ 愛媛海区漁業調整委員会 委員	-	-	-	久良漁業協同組合	竹田 英則	愛媛県南宇和郡愛南町久良1200番地2	別添のとおり	72	愛南漁業協同組合は、造船漁業や魚類養殖や貝類養殖など多岐にわたる漁業が営まれ、愛南地区の漁業実態に精通するとともに、造船漁業の操業調整や養殖業の漁業行便に係る指導など、地元地域の漁業調整や資源管理に指導力を発揮している。 また、平成28年からは、愛媛海区漁業調整委員会委員に就任し、県内沿岸漁業の振興・発展並びに近隣県との入漁協定等の漁業調整に尽力している。 以上の総合的に鑑み、このことから、愛媛海区漁業調整委員会委員に推薦するものです。
15	中立	木和田 権一	53	男	会社役員	平成元年 ～ 平成22年 宇和島漁業協同組合 職員 平成22年 ～ 平成24年 合同会社宇和島プロジェクトCEO 平成24年 ～ 株式会社宇和島プロジェクト 代表取締役社長 令和4年 ～ 宇和島商工会議所 副会頭 令和5年 ～ 四国経済連合会 常任理事 令和6年 ～ えひめ水産業次世代人材育成に向けたWG構成員	-	-	-	-	-	-	-	-	私は、高校卒業後、宇和島漁業協同組合に就職し、地元宇和島地区の水産業の成長発展に携わり、生産者の手取りを増やすため、2004年に若手後継者で組織する宇和島造船プロジェクトを組合内に立ち上げ、県産水産物の加工及び販売やブランド化などを行ってまいりました。2010年には宇和島漁業協同組合から独立し、新たな事業拡大を目指して、2010年に水産会社である宇和島プロジェクトを設立しました。独立後も、みかんフレッシュやチョコリなどの開発や水産物の海外への販路拡大、新しいビジネスモデルの立案など、特にとらわれない自由な発想で、地域社会とどうも歩み、今後も愛媛県の水産業の成長発展に寄与したいと考えております。 これまでの経験と知識を活かし、中立的な立場で、愛媛県の持続的な漁業の実現のために、貢献したく応募いたします。